

患者の皆様へ

平成 29 年 2 月 24 日

泌尿器科

現在、泌尿器科では、「泌尿器腫瘍」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では副腎、腎、尿管、膀胱、前立腺、精巣、陰茎および後腹膜領域に発生した腫瘍またはその疑いの患者さんの診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「泌尿器腫瘍に対する新規バイオマーカーの探索」

2. 研究の意義・目的

泌尿器腫瘍に関する診断(検査・画像結果)および治療内容の結果、治療に影響する患者さんの状態に関する分析を行い、治療をどう選択されるか、治療によって患者さんの状態がどう変化したかについて調べ、今後のより良い診断と治療の開発に関する研究を行います。

3. 研究の方法

患者さんが当科を受診し治療を受けている期間において、診療録に記載されている診療情報、血液・画像検査、治療法、治療効果につき調べます。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化のうえ外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院泌尿器科教室の鍵のかかる棚で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院泌尿器科

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院泌尿器科

医師 市川智彦

043 (222) 7171 内線 5343 (泌尿器科)